

冬がまだきていないような温かさですが令和6年度も早いもので最後の月となりました。今年も大変お世話になりました。毎年恒例、スタッフによるイルミネーションも点灯しています！先月からマイコプラズマ肺炎が流行りレントゲン室が大活躍！咳が続く方は看護師にお知らせください。年末に向けて寒さが増しますのでどうぞ皆さまご自愛下さい。院長池澤滋

感染症情報 9/23~10/20	前回	今回
アデノウィルス	3	4
溶連菌感染症	17	22
感染性胃腸炎	22	22
サルモネラ	1	0
手足口病	74	111
RSウィルス	3	3
突発性発疹	12	11
おたふく風邪	0	0
ヘルパンギーナ	6	3
マイコプラズマ肺炎	5	5
新型コロナ	1	0
インフルエンザA	2	6
水痘	2	0



12月

- ★クリニック予約
- ★クリニックホームページ
- ★いけざわ beauty (インスタ)
- ★クリニック Instagram

こちらから → → →



勇者の杖



紅葉が色付き始めた先月、東京・羽田空港から品川へ電車で移動した。何度上京してもあの人ごみには慣れない。私はいつでも降りれるよう、電車のドア入口の手すりにしがみつくのが常。電車が動き出し、ふと足元を見ると白杖が見え、視線を上げるとそれを持っていたのは10歳くらいのメガネをかけた男の子だった。私は子どもが白杖を持っているのを初めて見た。そばには、母親だろう、似た顔の女性がいる。少年のメガネの奥の瞳は一点を見つめたまま動かない。「見えないんだ…」改めて認識する。しばらくして、京急蒲田駅で少年が「降ります」と小さな声で言った。母親が「もっと大きい声じゃないと聞こえないよ」耳元で囁くと「降ります！」少年の力のこもった大きな声に周りの人々は驚き、すぐに道をあけ、男の子とお母さんは電車を降りていった。きっと一人で電車に乗れるように練習しているのだろう。この東京という大都会の中で彼は生きていくのだ。その親子の背中を電車の窓から追いながら「もし我が子の目が見えなくなったら私はどうするだろう」と考える。都会でなく刺激が少ない田舎に引っ越すだろうか。いや、田舎は暮らしやすそうだが、白杖を持って点字ブロックを頼りに移動するとなれば都会の方が圧倒的に整備されていて住みやすいに決まっている。少年は自由を手に入れるために訓練していたのだ。予定を済ませ、翌朝また羽田に向かうため乗車した。すると、今度は白杖を持った若い女性が乗り込んできた。腕には七色のブレスレット、指先はピンクのジェルネイル、長い髪も美しい。本当に見えないだろうか視線を送ると瞳が白い。赤いトランク、大きなトートバックからはフランスパンが飛び出している。どこへ旅するのだろうか。最後に乗り込んできた彼女は混雑している電車のドアの真ん中に立つしかない。ドアに白杖を持った手を添えて、揺れても誰にも迷惑をかけまいと必死に体制を保とうとしていた。



実話

「#車好きと繋がりたい!!」
同じ匂いがあるのでしょか? 小さな患者様が診察時、お気に入りの車を院長に見せたがります。

4コマまんが 作・絵 ちえこ&みこ

棒の手すりを独り占めしている場合じゃない、彼女へ譲らなきゃ! でも声をかけるのがちよっと恥ずかしいな、と一瞬思いながら「ここ掴んでください、キャリーはここに」私の定位置を彼女に譲った。周りが私の声に気づき「不自由な方が乗っているんだ」という雰囲気です。静かになる。

私が彼女に声をかける勇気と彼女が白杖を持って旅する勇気は比べものにならない。「どこへ行くんですか? JAL? ANA?」少しでも役に立てればと、国内線ターミナル駅に着く直前に、また勇気を出して聞けました。しかしなんと彼女は手前の国際線の駅でさっと下車したのだ! 白い杖をつきながら歩いていく彼女の後ろ姿を、呆然と電車の窓から追いかけた。彼女もあの少年のように、きっと親がそばに寄り添って電車やバスの乗り方、声を出して自分の意思を伝えることを教わったのだろう。もう彼女は自由だ。一人で出かけられる! しかも海の向こうへ! お腹が空いたらでっかいパンもある^^! 目は見えないけれど、その国の匂いや人々の話し声、街の音を誰よりも感じながら旅をする。なんて嬉しいのだろう!!

私は我が子に何を教えただろう。いつか必ず訪れるさよならの時、自分がこの世を去ったとしても前を歩いて歩いていけること。さよならの場所から、親がいなくても自分の道を歩いていけること。教えられたらどうだろうか?

その道に、優しく寄り添ってくれる誰かと笑顔さえあれば、これ以上望むことなどない。

大切なことを改めて二人の勇者に教えられた。

文責 池澤千恵子

Merry Christmas & happy new year
今年も通信を読んで頂き有難うございました

素敵な新年をお迎えください!

